

世界史 問題Ⅱ

次の文章を読み、下記の問に答えなさい。

毛沢東は社会主義建設において、もっとも政治思想教育を重視していたといっているが、すべての中国共産党首脳が、毛沢東のこの考え方に同感であったわけではない。じつは毛沢東と実務派の ア らのあいだには社会主義建設の方策に関して、意見のくい違いがいろいろあった。^①

(中略)

1968年10月、ほとんど全行政区に革命委員会が成立し、党は ア の党籍を剥奪し、国家主席・党副主席などの職務を解任したことを発表し、1969年4月には林彪を副主席に選んで体制を整えた。また、党規約を改正して「中国共産党は、マルクス主義、レーニン主義、毛沢東思想を自己の思想を導く理論的基礎とする…」とした。

(中略)

新中国初期の経済建設は、ソ連の援助によって可能になったが、中ソ蜜月の時代は1956年のソ連共産党第20回大会で終わった。この大会で、③ の方針が決まってから、中ソ関係はしだいに冷却化していった。1959年の中印国境紛争でソ連がインドを支持したことにより中ソの分裂は決定的となり、1960年には、ソ連の技師が、中国から一斉に引き上げてしまった。いま、経済再建のため、中国が外国の資本と技術とを必要とすると、ソ連と和解するか、自由世界に門戸を開くか、いずれかである。^④

(中略)

1976年4月4日、清明節の日、天安門前広場にある人民英雄紀念碑の前には約100万の民衆が周恩来をしのんで集まり、^⑤ 捧げられた花輪は数千に及んだ。この花輪を当局は4月5日未明、きれいに片づけてしまった。これを知った数万の群衆は、周恩来との別れを惜しんで再び集まり、撒花に抗議して騒然となった。党中央は民兵・公安軍を出して群衆を解散させ、4月7日には イ を党内外のあらゆる職務から解任した。ただ注意されることは、周恩来の後、党序列が7・8位の ウ が、上位の王洪文・張春橋・エ・姚文元らの四人組を抜いて継ぎ、党の第一副主席、国務総理になったことである。

毛沢東は1976年9月9日未明に他界した。毛沢東の病状が悪化すると四人組の跳梁は

激しく、毛沢東が死去するとクーデタを計画して政権を奪おうとはかった。しかし、陰謀は未然に発覚し、1977年7月の中央委員会で永久にその党籍を剝奪され、党内外のいっさいの職務を剝奪された。

これよりさき、1976年10月7日の政治局会議で、ウが毛沢東の後を継いで党中央委員会主席に選ばれたが、1977年7月の中央委員会でこのことが確認され、あわせてイの職務復活が決められた。

(市古宙三『世界の歴史21 中国の革命』講談社、1978年、一部省略し書き改めた)

問1 ア～エにあてはまる人名を答えなさい。

問2 下線部①について、毛沢東の考えに基づいて1958年に始まった第2次五カ年計画で掲げられた政策の名称を答えなさい。また、その政策の内容と結果について簡潔に説明しなさい。

問3 下線部②について、1966年頃から始まり、アを失脚に追い込んだ権力闘争の名称を答えなさい。また、この権力闘争に動員された学生・青年を中心とした組織の名称を答えなさい。

問4 ③はソ連共産党第20回大会での報告について述べた部分である。その内容として考えられることを2つ書きなさい。

問5 下線部④について、中国(中華人民共和国)がどちらの道を選択したかを象徴すると考えられる、1972年に起こった中国とアメリカ合衆国、および中国と日本の関係の変化について簡潔に説明しなさい。

問6 下線部⑤は中国史上の多くの事件の舞台となった。(1)パリ講和会議の決定に対する反対を掲げ、1919年にこの広場から全国に広まった政治運動の名を答えなさい。(2)1989年には、この広場とベルリンで起こった政治的な動きが対照的な結果に終わった。これについて簡潔に説明しなさい。